



ロータリー:  
変化をもたらす



2017-2018 年度

国際ロータリー会長 / イアン H.S. ライズリー 会長 / 佐々木 哲也 副会長 / 小汀 泰之  
2690地区ガバナー / 池上 正 幹事 / 曾田 敏康 会計 / 高砂 明弘

■平田ロータリークラブ 事務局

〒691-0001 島根県出雲市平田町 2280-1 平田商工会議所 2F  
TEL: 0853-63-3232 / FAX: 63-5365 / IP: 050-5204-5816  
URL: <http://hirata-rotary.jp/> Mail: [office@hirata-rotary.jp](mailto:office@hirata-rotary.jp)  
9:00 ~ 17:00 (土・日曜・祝祭日 休局)

■例会プログラム ■

例会日	卓話者	演題
1月18日	会員 持田稔樹・曾田敏康	年男の抱負
1月25日	(株)山陰一畑クッキング	職場訪問例会
2月1日	平田一式飾保存会 加納 英雄 様	一式飾の歴史 (仮題)

■出席報告 ■

会員数	出席者数	欠席者数	出席率	前々回補正出席率
44	32	12 (4)	80.00%	- %

■欠席者 ■

河原 / 原泰 / 清原 / 三好 / 大島淳 / 大谷良 / 飯塚俊 / 園山 (山根 / 牧野 / 遠藤 / 伊藤)

■来訪者 ■

打田 (出雲南)

■メイクアップ ■

なし

\*\*\*\*\*

■次回例会受付当番 ■

(1月25日) 持田稔樹 / 加藤 昇 / 清原正幸  
(2月1日) 大谷良治 / 黒田昌弘 / 來間 久

■近隣クラブ例会情報 (メイクアップを考えましょう) ■

月	出雲中央 1/22	松江南 1/29
火	出雲 2/13(-) 2/20 3/13 3/20(-) 5/1(-)	松江しんじ湖 1/30
水	大社 2/7 2/14(-)	松江 1/31
木	(-) ; ビジター受付 なし	松江東
金	出雲南 1/19 1/26	

■会長挨拶 ■

昨日は、平成7年1月17日午前5時46分に発生した大震災から23年。死者6400人あまり、負傷者4万人を超える非常に大きな阪神淡路大震災は日本社会に大きな影響を及ぼした災害でした。私の職業である医学・医療の分野で大きく変化した内容の一つが、災害医療です。大震災の教訓を元に、約10年かけて日本各地で災害派遣医療チームが発足、現在では各基幹病院に設置されています。

災害派遣医療チーム(Disaster Medical Assistance Team)は、その頭文字をとって「DMAT」と呼ばれます。災害発生から72時間を超えると急速に救命率が低下するため、被災地には、早期に全国からDMATが集結します。東日本大震災の際にも、島根県から多くのDMATが出動しました。

災害が発生した現場では、多くの負傷者(外傷患者)に対して、医療体制が乏しい状況にあります。1人でも多くの負傷者を救命するための有効策がトリアージといわれる方法です。自分で歩ける方は「軽症群」、自分で呼吸できていない方は「死亡者または救命困難者」、それ以外の方を、緊急治療が必要となる「最優先治療群(重症群)」と「非緊急治療群(中等症群)」に振り分け、病院への救急搬送や治療順の判断に役立ちます。

もし不幸にして、災害に遭遇した場合には、1人でも多くの負傷者を救命するという目的でおこなわれていますので、ご理解ください。

DMATの体制が整備されたのは、平成17年頃ですので、私自身は直接DMATでの仕事をしたことはありません。しかし医師会の医療救護班の任

務として、出雲空港での航空機事故を想定した救難訓練には何度となく参加しています。

訓練では警察・消防を含む行政担当者、医療関係者、および空港職員などが一堂に会します。警察学校や消防学校の学生が模擬患者となり、医療スタッフがトリアージを行います。その場で必要な応急処置を確認するとともに救急搬送する順番や搬送先となる医療機関を決めるなど、現実にも即した手順を限られた時間の中でひとつひとつ進めます。もし現実に出雲空港で災害が発生した場合には、要請を受けて、各病院のDMATと一緒に救護活動をおこなう立場にあります。

災害はおこらないに超したことはありませんが、台風・洪水・土砂災害など日本列島では毎年のように自然災害が発生しています。想定外と言うことなく、いつどこでもおこりうるという心構えで、災害に対する備えを怠らないよう、肝に銘じたいと思います。

■幹事報告 ■

1. 例会変更

○ 大社 RC 2/7(水) 節分例会 18:30~ 会場: 幸楽苑  
ビジター受付 11:30~12:30 事務局

2. 休 会

○ 大社 RC 2/14(水) 定款により  
ビジター受付 なし

3. IM 登録×切り1/20となっております。

ご返事、まだの方本日中に事務局へお願いします。

4. 次週1/25 職場訪問例会(小境町 (株)山陰一畑クッキング)について  
教育会館前 11:40集合で乗り合わせて出かけます。

■委員会報告 ■

情報・雑誌委員会 : ロータリーの友 1月の紹介

■スマイル ■

打田(出雲南) (久しぶりにお邪魔しました。先日、観翠庵の初釜では平田クラブの皆様方と楽しいひと時を過ごさせて頂きました。)

佐々木 (出雲南、打田先生 平田の例会へようこそありがとうございます。年男の抱負よろしくお願ひ致します。)

曾田 (打田様ようこそ平田ロータリークラブへいらっしゃいました。IMに沢山の参加お願ひ致します。特に入会5年未満の方は宜しくお願ひします。)

恒松・高砂・持田稔 (打田先生ようこそいらっしゃいました。先日の初釜ではご一緒させて頂きありがとうございました。)

大島卓 (出雲南クラブ、打田先生ようこそいらっしゃいました。本年もよろしくお願ひします。)

榎野 (出雲南クラブ、打田先生のご来訪を歓迎申し上げます。)

飯塚大 (打田先生ようこそいらっしゃいました。会長同期で懐かし、大変お世話になりました。)

田中浩 (あけましておめでとうございます。この一年が差し昇る旭日の如くいや広にたち栄えますようにお祈り致します。本年も倍旧によりお願ひ致します。)

石原俊 (松浦様、岩浅様、大島様、入会おめでとうございます。前回遅刻してスマイルできませんでした。打田先生、平田クラブへようこそ。)

## 年男の抱負

会員 持田稔樹

もう還暦になってしまいましたと言いたいところですが、平田ロータリークラブではまだ若い方で、「年を取りました」と60歳では言われたい団体の方ですね。「年男の抱負」ですが、特にないようなので、思いついたまま話してみたいと思います。



一つ目は、最近、2年に1回海外旅行に行っていますので、今後も続けてみたいと思っています。今日は欠席ですが、河原治子さんが、「外国はパスポートと携帯電話があれば誰でも行けますよ」との言葉が後押しとなり、思い切って行くことにしました。

行き先はヨーロッパで「ドイツ」「オランダ・ベルギー」、昨年は「スペイン・ポルトガル」に、建築の勉強で15名ほどで行きました。

テロ事件でフランスなどが敬遠されるようで、スペイン・ポルトガルは観光客でいっぱいでした。現代建築と中世の古い建物を見て廻りました。

二つ目は、空を飛んでみたいと思っていましたが、それは無理なので、「ドローン」を飛ばしています。いろんな所に行って、空を飛んだつもりで「空撮」をして楽しみたいと思っています。

三つ目は、最近3番目の外孫が生まれました。孫は「目に入れても痛くない」と言いますが、本当にかわいいです。普通のおじいちゃんを今しばらくはやってみたいと思っています。

とりわけ大きな抱負は有りませんが……。ご清聴ありがとうございました。

## 年男の抱負

会員 曾田敏康

新年明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願い致します。

5度目の年男を迎えますが、特にこれと言った抱負が頭に浮かびませんが、皆様と同じように、自身の命がいつまであるのかわかりません。逆に余命がいつまでだと



分かっていれば残された人生計画を立てやすいのですが、そういう訳にはいきません。私なりに、人生80年と言う設定で、60歳～70歳までと、70歳～80歳までと言う、10年単位で、また内容を「仕事、家庭、ロータリー、平田地域等々で」考えてみました。

60歳～70歳までは、やはり仕事のことを気になります。おかげさまで私のところは、事業の後継者(息子)がおりますので、できれば65歳で現職を退き、以降70歳まではサポートをしてやり、70歳で仕事の方は引退したいなと思っております。70歳からは妻に感謝し、ゆっくりと旅行でも行けたらいいなと思います。また、孫が3人おりますが孫の成長を楽しみながら、孫の為におせっかいをやこうと思います。

ロータリー活動では、今年度幹事をさせて頂いておりますが、できれば新入会員の入会1名を達成できればいいなと思います。全国的にも少子高齢化が進み、人口減少に歯止めがききません。平田地域も例外ではありません。

いま私は商工会議所で地域活性化委員会、出雲市東部都市拠点活性化協議会等に参加させて頂いておりますが、今後の平田地域の為にお手伝いできればと思います。

終わりに、健康で残された人生を楽しく過ごしたいなと思います。